

(様式3)

自己評価結果票

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んでい きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
理念に基づく運営			
1. 理念と共有			
1	<p>地域密着型サービスとしての理念</p> <p>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている</p>	<p>散歩や買物等でこの地域の町並み公園神社の景観になじんでいただく自治会行事に参加して顔見知りになる</p>	<p>特に自治会行事や施設の催しに地域の人に参加（ボランティア）をしていただき施設自体が地域の一員としてありたい。地域であたりまえに暮らすよう支えていきたい</p>
2	<p>理念の共有と日々の取り組み</p> <p>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる</p>	<p>玄関 事務所目に付く場所に 理念を張り出し利用者との係る時に実践していく</p>	<p>職員の入れ替えの中でもっと理念に対して取り組んでいかなくてはいけない</p>
3	<p>家族や地域への理念の浸透</p> <p>事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる</p>	<p>ご家族には 入所時の説明では知って頂く様にしている</p>	<p>地域へは推進委員会時に自治会の方に説明している程度で、まだまだこれから取り組んでいかなくてはならない。</p>
2. 地域との支えあい			
4	<p>隣近所とのつきあい</p> <p>管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている</p>	<p>最近地域の方とそのお孫さんが折り紙で折った花を持ってきてくださり施設玄関に提示しています徐々に付き合い増えてきている</p>	<p>気軽に立寄ってお話が出来る お茶を利用者と一緒出来る様に取り組んでいる。</p>
5	<p>地域とのつきあい</p> <p>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている</p>	<p>地域の小学校での餅つき大会の参加 秋祭りの山車を施設に寄っていただいている。利用者の方々は懐かしそうに見ておられました。</p>	<p>盆踊りを地域の方々が教えに来てくださる。又8月には施設の食堂で地域の方 家族さん 利用者職員を交えて盆踊りと夏祭りを予定しています。</p>

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んで きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	<p>事業所の力を活かした地域貢献</p> <p>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる</p>	<p>認知症をかかえる家族会等 自治会の集まりに参加するように心掛けている</p>	<p>これからももっと地域に役立つ様な施設になっていく様にしたい。</p>
3. 理念を実践するための制度の理解と活用			
7	<p>評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び第三者評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p>自己評価をしながら改善すべき点などに気付き第三者評価を受けることによりもっと良い介護が出来る事に期待している。</p>	
8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>活かしている 家族会からの意見や包括センター民生委員 地域の方々のアドバイスは利用者の日々の生活に取り入れている。</p>	<p>活かしている これからも色々な取り組みをしていきたい。</p>
9	<p>市町との連携</p> <p>事業所は、市町担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>月に1回情報交換会に参加して情報得ている。市町担当者のアドバイスは積極的に取り入れケアに活かしたい</p>	<p>これからも積極的に取り入れる</p>
10	<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	<p>利用者にはご家族がおられて今までは必要性は無かったが、これからの事も考慮して学びたい</p>	<p>いつでも必要に 応じられるように取り組んでいきたい。</p>
11	<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>利用者本位に 徹底し虐待は未だ無くこれからも心掛けたい。</p>	<p>虐待は無い</p>

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んでい きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制			
12	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>		<p>入所時に十分な説明の上理解 納得していただい てから契約を結んでいる。</p> <p>取り組んでいる</p>
13	<p>運営に関する利用者意見の反映</p> <p>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>		<p>利用者の意見 話しを傾聴し利用者一人一人の思 い希望に添える様にカンファレンスを持ち職員 家族共有している(利用者が表現できるように働 きかけもしている)</p> <p>これからも利用者の立場に 立ちその人それぞ れの思いを理解し暮らしよい日々を送っていただ く。</p>
14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>		<p>定期的に施設便りを出したりしている 健康状態で緊急を要する時は 医師 ご家族へ迅 速に対応している。金銭管理は 利用者の希望に 応じ対応支援している。</p> <p>取り組んでいる</p>
15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>		<p>各ユニットに苦情ボックスを設置し 又家族会での 意見も傾聴しそれらを運営委員会でも計っている</p> <p>取り組んでいる</p>
16	<p>運営に関する職員意見の反映</p> <p>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>		<p>カンファレンス ミーティング 全体会議 アン ケートを設け意見を聞いている。</p> <p>取り組んでいる</p>
17	<p>柔軟な対応に向けた勤務調整</p> <p>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている</p>		<p>要望に応じている(必要に応じて柔軟に勤務ロー テーションを組んでいる)</p> <p>取り組んでいる</p>

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んで きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>目立つ移動は避けている。 3ユニットあるが顔なじみになってもらっている。</p>	<p>今職員も落ち着いている</p>
5. 人材の育成と支援			
19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>必要に応じて研修を受ける様にしている 又研修においても これからその人に合った研修を段階的にしていきたい</p>	<p>本人の意志もあり難しい面もありますが施設においてもスタッフの向上に 繋がっていく研修としたい(定期的に勉強会を持って)</p>
20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>以前はありましたが 最近はほとんど無い状態です</p>	
21	<p>職員のストレス軽減に向けた取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる</p>	<p>職員と常に話し合いコミュニケーションを取っている 困難 悩みは 話を聞き理解し合いストレスを解消する様にしている</p>	<p>取り組んでいる</p>
22	<p>向上心を持って働き続けるための取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている</p>	<p>カンファレンスを月1回最低は行っている 働き易い職場を心掛けている</p>	<p>毎日職員と話し合う時間を持ち業務の中で いかにかにやる気が起るかを考えながら対応している</p>

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んでい きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援			
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応			
23	<p>初期に築く本人との信頼関係</p> <p>相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>	本人の思い拘り等をよく傾聴している	取り組んでいる
24	<p>初期に築く家族との信頼関係</p> <p>相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>	家族との信頼関係は入所前より話し合い不安が無い様に努めている	取り組んでいる
25	<p>初期対応の見極めと支援</p> <p>相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	利用者本位の対応に 心掛けご家族の思いを支援したい	ご本人 家族が望んでおられる思いに対応したい
26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	始めは 利用者と仲良くなれる様に気配りしながら趣味等共通点を 探し雰囲気作り工夫している	取り組んでいる
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援			
27	<p>利用者と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、利用者を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、利用者から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	利用者の出来る事を見極め 手伝って頂いている一緒に作業をし終った時には 感謝の言葉を伝えている	日々の生活作業に保って頂き共に支えあう気持ちを築いている

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んでい きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
28	<p>利用者を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に利用者を支えていく関係を築いている</p>	いつも利用者の生活を考えながら家族共 連携を取っていく	取り組んでいる
29	<p>利用者との家族のよりよい関係に向けた支援</p> <p>これまでの利用者との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している</p>	利用者との家族の繋がりを大切に頂くに当ってスタッフはサポートに 徹している 施設に気軽に来てもらえるよう外出 散歩等にも付き添って頂いている	取り組んでいる
30	<p>馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>利用者がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	生い立ちや育ち方を知り 風習等を話の中から聞き行事計画の参考にする	取り組んでいる
31	<p>利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている</p>	入居者同士が 話し合えたり協力し合い暮らしていける様に見守っていく	出来るだけ間に入り声掛をしながら取り組んでいる
32	<p>関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている</p>	入所退所がほとんどです 暫くは見舞 手紙 はがき等の交流はありますが途絶えています	今後 時節の便り等で関係を保っていく

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んでい きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント			
1. 一人ひとりの把握			
33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>新ケースは初回や入居時入所時 入所後等に面談や電話 時には手紙等で把握している すでに入っている方にはケアプランに変更時やご家族面会時に声かけしている</p>	<p>ご本人の思いが十分把握出来ない時や 本音がどこにあるか等 アセスメント出来にくい時には担当者会議をして検討 確認していきたい。</p>
34	<p>これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	<p>上記と同様な方法で情報を得ている ご家族面会時に再度たずねる事もある。</p>	<p>すでにディサービスやショートステイの利用されている方は 担当者から電話やサマリー等で情報を得ている。</p>
35	<p>暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている</p>	<p>入所後意識的にその方を身近かで観察したり ケアスタッフから情報を得たりする 又直接介助する事で把握する。</p>	<p>積極的に観察したり コミュニケーションを図ったり 又ケアスタッフの会話から現状を把握している。</p>
2. より良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し			
36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>利用者がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>ケアマネ専従であり週3日の勤務だがリーダーやスタッフ 家族から情報を得たり直接ご本人さんに接してアセスメントし介護計画を作成している。</p>	<p>チームで作るという意識に欠けていた様に感じるカンファレンスや担当者会議を 積極的に行っていききたい。</p>
37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、利用者、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>症状が変化したり 入退院があった時は 見直している。見直しが緊急性の時は まず電話等で話し合い ケアの方向を変えている。</p>	<p>入所時の初期計画を充実していきたい 今までは 情報は出来るだけ積極的に 提供していたと思いますが 今後は入所後1週間の間のケアプランを出していく。</p>

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んで きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
38	<p>個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>ケアの記録の内容は 介護計画とはかけ離れており 介護計画の見直しには いかされていない 今後工夫が必要か</p>	<p>介護記録とケアプランの内容は かけ離れている事が多い 今後 様式や介護記録の書き方等 検討 すると共に モリタリングを きちり行っ ていきたい。</p>
3. 多機能性を活かした柔軟な支援			
39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>利用者や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>出来ていない</p>	
4. より良く暮らし続けるための地域資源との協働			
40	<p>地域資源との協働</p> <p>利用者や家族等の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している</p>	<p>地域のボランティアの会の協力等を得て利用者のQOL向上に働きかけている。</p>	
41	<p>他のサービスの活用支援</p> <p>利用者や家族等の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている</p>	<p>ケアプランにより他のサービスの活用支援が生じた場合は 公民館や他の事業所のサービスが利用出来ないか 又地域の老人会等にも参加出来るか確かめている。</p>	<p>2、3の方に限り他の地域の行事に参加している。</p>
42	<p>地域包括支援センターとの協働</p> <p>利用者や家族等の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している</p>	<p>困難事例に対して相談している。</p>	

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んで きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>利用者や家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	ご家族の協力のもと受けて頂いている	取り組んでいる
44	<p>認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している</p>	オーナーが医療法人ですので定期的に医師が週1回の往診時に相談や報告している	取り組んでいる
45	<p>看護職との協働</p> <p>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている</p>	週1回訪問看護があります連絡相談をしている	取り組んでいる
46	<p>早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p>	入院された場合の対応は必ず利用者の様子を伺い又こちら側の情報やサマリー等で連携している	取り組んでいる
47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から利用者や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	年齢の高い方のご家族には面談をしてその事を職員にもカンファレンスで話し合い医師指示のもと要望を受けている	取り組んでいる
48	<p>重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>	医師 看護師 ケアマネ ご家族と連絡連携を取り 今までもこれからも出来るだけ支援させて頂く	取り組んでいる

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んで きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
49	<p>住み替え時の協働によるダメージの防止</p> <p>利用者が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている</p>	<p>ご家族さんの都合で 他のグループホームに 転居された方がおられました。転居先の職員 ご家族 と十分に話し合い居室の家具等も同じ様にさせていただき事など詳細に対応している</p>	<p>取り組んでいる</p>
<p>・その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p>			
<p>1. その人らしい暮らしの支援</p>			
<p>(1) 一人ひとりの尊重</p>			
50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>その人合った対応言葉づかいや呼び方声掛けに気配りをしている 又ご家族様への報告する時には本人には分からない様に 他者に対しても気遣いをしながら常に本人家族の視点立つようにしている</p>	<p>取り組んでいる</p>
51	<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>利用者が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	<p>ご自分の思いや希望表せる方には 話しを聴き感情表現を受け止め又出来なくなった方には 顔の表情や態度を見極められる様に スキンシップを心掛けている</p>	<p>これからも見落とさない様に支援いきたい</p>
52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>一人一人の生き方 思いの違いを知り 又それを引き出しその人の暮らしを支えていく様にしたい</p>	<p>取り組んでいる</p>
<p>(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</p>			
53	<p>身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている</p>	<p>出来る方はご自分で 衣服を選んで頂いています 理美容は 施設に来てもらっていますが 皆さん喜ばれています</p>	<p>ご本人 家族さんの希望で 家族さんが馴染の美容室に連れて行かれパーマをかけている方もおられます</p>

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んでい きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
54	<p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>食事介助の方にも声掛けをしておかずの品名を言ってから召し上がって頂いている 又他の人は見守りながら その人にあったペースで食べて頂く 片付けの出来る方は無理の無い程度で手伝ってもらっている</p>	<p>食べづらい方には声掛けをしたりその方にあった食事風景をしている</p>
55	<p>利用者の嗜好の支援</p> <p>利用者が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している</p>	<p>毎日おやつには その日に合わせて飲み物を出している 10時にコーヒータイムをさせて頂いている 煙草は防火上禁煙にしています お酒は他の入居者の迷惑になりますので禁酒しています</p>	<p>取り組んでいる</p>
56	<p>気持ちよい排泄の支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している</p>	<p>本人の近くにいきトイレの声掛けを 時間を決めてしている オムツ対応の方にも 時間を決めて交換しています</p>	<p>取り組んでいる</p>
57	<p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>	<p>入浴前バイタルチェック 顔色 体調に気を配りをした上で 入浴して頂く ゆっくり入りたい人は一人でゆっくりをご自分のペースで入って頂いている(見守りはしています)</p>	<p>取り組んでいる</p>
58	<p>安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している</p>	<p>夜勤ノートに眠られた時間帯を記帳し睡眠状態を把握し日勤帯に引継ぎしている 又睡眠不足の人には昼寝をして頂いている</p>	<p>取り組んでいる</p>
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援			
59	<p>役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>	<p>その人の手伝える範囲を知り 洗濯物干し・畳みそして掃除等をその方の出来ることを 生活の一部としてして頂いている</p>	<p>取り組んでいる</p>


項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んで きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
60	お金の所持や使うことの支援 職員は、利用者がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	以前スーパーへ散歩と兼ねて買物に行ったりしていましたが スーパーの閉店買物に行く人もいませんが又買物に行きたいと言われる人あれば行くつもりです(お金を所持されている人はいらしゃいます)		今はお買物に行く人がいませんが望まれる人があれば又行きます。
61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	歩ける人は 歩かれ車椅子の人と一緒に散歩しています		取り組んでいる
62	普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	春には花見に行きます 又ご家族が利用者の兄弟に会いに年2回程遠出される方や外泊される事も有り支援させて頂いている		取り組んでいる
63	電話や手紙の支援 家族や大切な人に利用者自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	電話をかけたい人がおられ時間を決めてかけて頂いている 家族からの手紙はご本人に読んで 聞いて頂いている 家族から電話はかわって頂いています		取り組んでいる
64	家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、利用者の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	家族 知人 友人 近所にお住まいの方が時々訪ねて来られています スタッフは心良く受け入れお茶の接待をさせて頂いています 利用者の喜ばれる事は私達もとても嬉しい事です		取り組んでいる
(4) 安心と安全を支える支援				
65	身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束はしていない 夜間 ベットに柵・鍵付介護服程度は人によってありますが 使用する場合はご家族さんに相談了解を取っています。 それも今は使用する方はほとんど無いです		取り組んでいる

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んで きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	鍵をかけないケアは 今の利用者の状態では 難しい面がある 時間を決めて開放することに取り組んでいる	昼食後14時～15時ユニットのドアを開放している
67	利用者の安全確認 利用者のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	昼夜トイレに行かれていたりする等見守っている	取り組んでいる
68	注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	危険な物 包丁 洗剤等の保管管理は 厳重に保管している	取り組んでいる
69	事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	今まで対応策が実施されていまいたが 今年平成20年2月に骨折されていたのを気付かず ご本人の訴えもなく迅速な対応出来ずご家族に疑問を抱かれた今後この様な事の無い様にしたい	全体カンファレンスを持ち夜間の対応利用者の普段の動きを把握し変化に早く気付く適切な行動を取れる様に これからも研修 カンファレンスを定期的に行っていきたい
70	急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	緊急時対応マニュアルを徹底し内容を理解していく	全スタッフが適切に 対応出来るように取り組んでいく
71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日頃より地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	今後 定期的に避難方法を 職員に説明し身に付け自衛消防組織表(震災時)を作り又地域の方の協力も得られる様にしている	取り組んでいきたい

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んでい きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
72	<p>リスク対応に関する家族等との話し合い</p> <p>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている</p>	<p>面会時等に離れた場所で今の状態をお話しをさせて頂き 緊急や 余り来られないご家族には電話連絡等の方法でしている(手紙も含まれる)</p>	
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援			
73	<p>体調変化の早期発見と対応</p> <p>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気づいた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている</p>	<p>その日の様子 活動等変化に気付く 食欲 体重も定期的に計り対策をとっている</p>	取り組んでいる
74	<p>服薬支援</p> <p>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>	<p>服薬の説明書を置いている 医師の指示通り服用出来る様に支援している</p>	取り組んでいる
75	<p>便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる</p>	<p>特に便秘には配慮している個人差があるのでその人のリズムを把握しチェックをしている 水分摂取 食事に気遣い なるべく自然排便が出来るように 工夫をする</p>	取り組んでいる
76	<p>口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れやにおいが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている</p>	<p>食後の歯の管理はスタッフ全員が取り組んでいる 歯磨きは見守る 出来ない人はスタッフがする 又入れ歯の手入れは毎食後している</p>	取り組んでいる
77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食べる量に対してはチェック表を作成し栄養摂取の偏食が無いように注意している 栄養バランス 摂取カロリーを計算された食品を提供している 特に水分摂取には配慮している</p>	取り組んでいる

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んで きたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
78	<p>感染症予防</p> <p>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肺炎、MRSA、ノロウイルス等)</p>	<p>インフルエンザは予防注射をしている ノロウイルスの時期には 対応策を取り入れ外出後 食前には うがい 手洗いをを行う感染症マニュアルを作り予防と早期対応が出来る様にしている</p>	<p>取り組んでいる</p>
79	<p>食材の管理</p> <p>食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>布巾 まな板等清潔 衛生にしている食材の管理 冷蔵庫の衛生を保つようにしている</p>	<p>取り組んでいる</p>
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>			
80	<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫</p> <p>利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>玄関に 草花を植えている 入りやすいように工夫している</p>	<p>取り組んでいる</p>
81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>利用者と一緒に 季節の物を折り込んだ 塗り絵 書道等の製作を居間 食堂に提示したりプライベート居室には ご家族からの贈り物や思い出の品を置かれたりされている</p>	<p>取り組んでいる</p>
82	<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>本を読まれたり 仲良しの方には隣りの席にして お話しが出来る様に工夫し 過ごして頂いてる</p>	<p>取り組んでいる</p>

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組んでいきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、利用者や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>		<p>取り組んでいる (身体低下に会わせて危険を感じた場合は家具類は置いてない)</p>
84	<p>換気・空調の配慮</p> <p>気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている</p>	<p>空気の入替えには 気配りしている冷暖房にも気にしている 特に高齢者は冷房は苦手である調節に 心掛けている</p>	<p>取り組んでいる</p>
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり			
85	<p>身体機能を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>バリアフリーだけではなく 利用者の状態を把握しながら利用者に合わせた危険防止を考え出来るだけ安全に 暮らせる様に浴槽の滑り止め 手すり 便座等設置している</p>	<p>取り組んでいる 自分の力で出来る限り生活が出来る様に本人の力を引き出す工夫している</p>
86	<p>わかる力を活かした環境づくり</p> <p>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している</p>	<p>四季折々の催し等を 楽しんで頂いたり 時間日にち等を 日々の生活の中で自然に感じてもらう</p>	<p>取り組んでいる 草花 香り 味 手触り等を自立した行動をとる上で分って頂きたい</p>
87	<p>建物の外周や空間の活用</p> <p>建物の外周やベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている</p>	<p>花や野菜を植えその成長を共に 楽しみとして活用している</p>	<p>取り組んでいる</p>

( 部分は第三者評価との共通評価項目です)

. サービスの成果に関する項目		
項 目		取 り 組 み の 成 果 (該 当 する 箇 所 を 印 で 囲 む こと)
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	ほぼ全ての利用者の 利用者の2/3くらいの 利用者の1/3くらいの ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	毎日ある 数日に1回程度ある たまにある ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	ほぼ全ての家族と 家族の2/3くらいと 家族の1/3くらいと ほとんどできていない
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	ほぼ毎日のように 数日に1回程度 たまに ほとんどない

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該 当 する 箇 所 を 印 で 囲 む こと)
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	大いに増えている 少しずつ増えている あまり増えていない 全くいない
98	職員は、生き活きと働けている	ほぼ全ての職員が 職員の2/3くらいが 職員の1/3くらいが ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての家族等が 家族等の2/3くらいが 家族等の1/3くらいが ほとんどできていない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)